

令和4年7月の労働市場の動き

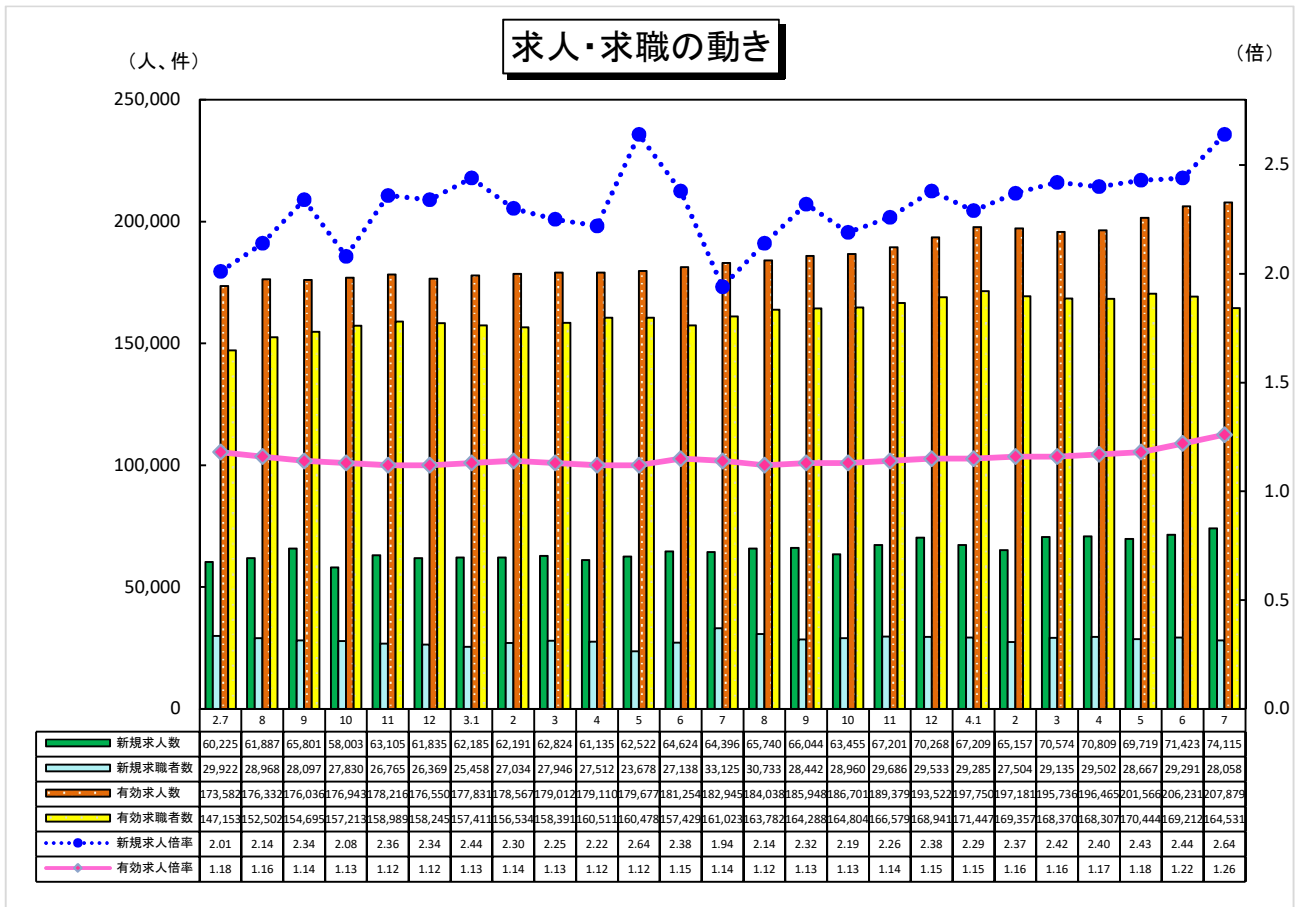
(求人倍率)

- 大阪府の令和4年7月の有効求人倍率(季節調整値)は**1.26倍**と、前月より**0.04ポイント**上昇した。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.64倍となり、前月より**0.20ポイント**上昇した。

※就業地別の有効求人倍率(季節調整値)は、前月より0.04ポイント上昇の**1.07倍**と、22か月ぶりに1倍に回復した5月以降1倍台を維持。

(求人・求職の動き)

- 7月の新規求人数(季節調整値)は前月比3.8%増となり、有効求人数(同)は前月比0.8%増となった。
- 7月の新規求職申込件数(季節調整値)は前月比4.2%減となり、有効求職者数(同)は前月比2.8%減となった。
- 7月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると13.0%増となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比3.7%増)、製造業(同15.0%増)、情報通信業(同0.1%増)、運輸業、郵便業(同17.6%増)、卸売業、小売業(同2.7%増)、学術研究、専門・技術サービス業(同15.1%増)、宿泊業、飲食サービス業(同57.2%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同2.9%増)、教育、学習支援業(同25.4%増)、医療、福祉(同6.6%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同9.7%増)となった。



(注)各月の数値は季節調整値。R4.2季節調整替。